

## 令和4年度法人ピックアップ③

### 地域交流

#### 栃木シティフットボールクラブとの連携

栃木市岩舟町に拠点を置いている社会人サッカークラブ「栃木シティフットボールクラブ(以下、栃木シティ)」と連携をして、栃木シティのホームゲームの時はすぎのこ会として出店する等、福祉の理解促進と地域の活性化に力を入れました。これからも地域を盛り上げていけるように、栃木シティと協力していきます。



#### 地域協議体への参加・交流

みすぎの郷では小野寺北地区協議体の活動に参加しています。その中の部会のひとつ(オレンジタウン)として、各地域のはつらつセンターに参加し、認知症サポーターステップアップ講座のメンバーとして参加しています。地域の方とグループディスカッションを行ったり、寸劇を通して認知症への理解を深めたりしながら地域との交流を図っています。また、おのでらふるさとかるた部会では世代間交流を目的としてかるたを作成しています。小野寺の歴史や事柄について地域住民に文言を募集したり、小学生や地域住民、みすぎの郷で考案した絵柄を使用予定です。その他、岩舟我が事丸ごと事業の取り組みの一つである「福祉ちょこっと相談所」を設置しました。コロナ禍で認知症カフェを休止しており、夏祭り等の地域交流行事も中止となっている中、地域のお困りごと相談の窓口として活動しています。



## 地元自治会との交流

日光市小来川地区の方にお声がけいただき、地域住民との交流会(レクリエーション・そば打ち体験)に参加させていただきました。コロナ禍でなかなか外出できない日々が続いていた時期であったため、地域の方からのお誘いはとてもありがたく、利用者さんはとても楽しそうに過ごされていました。今後もこのような交流が増え、コロナ禍前の生活に戻ることを願っております。



## ラッキークローバー公演の開催

利用者の地域交流活動と障害者福祉の交流する機会として、ひのきの社の社会参加班「ラッキークローバー」の活動を行っています。地域の小学校と連携して、利用者と職員が小学校で人形劇を演劇したり、福祉に関するクイズやお話をしたりして、楽しみながら福祉を学んでもらう機会を提供しています。今年度は新型コロナウイルスの影響で小学校への訪問は叶いませんでしたが、定期的な練習は欠かさず行い、法人内での公演を実施して、次年度に向けての準備を行いました。



## 栃木市岩舟駅伝競走大会への参加

すぎのこ会では、地域と福祉を結んでいける様にとの思いで、10年前に「すぎのこ会 RC」を結成しています。以降、職員から有志を募り、歴史のある地域のイベントである、栃木市岩舟駅伝競走大会に参加しています。今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響で、4年ぶりの開催となりました。沿道では、すぎのこ会の関係者だけでなく、地域の皆様からの声援や、心のこもった拍手を沢山顶きました。温かな応援の後押しもあり、無事に完走する事が出来ました。改めて、地域の多くの皆様に支えられているのだと感じる事が出来ました。

